

あなたも
ふるさと自慢をしませんか

いつもなにげなく目にしているものでも、ちょっと視点を変えてみると、なかなか良いものがあなたの周りにあります。

また、そこに住んでいる人には普通のことが、初めての人にはとてもすばらしく感じることもあります。

景色とか建物とか文化財、産業、人物などが、人の目にふれる日を待っています。そんなものを、あなたも探してみましょう。

三島町を内外に広くアピールできるものをお聞かせください。

応募方法は簡単で、役場と日吉支所、それに町体育

(昭和63年9月20日発行)

館に用意してある用紙に自慢したいことがら、その理由を書いて、そばに置いてある、箱の中に入れておいてください。抽選でテレホンカードがあたります。

締め切りは9月二十八日

で、観光客などが見学できるものに限ります。

また、そこに住んでいる人には普通のことが、初めて的人にはとてもすばらしく感じることもあります。

こちらは県外出身者外国人のかたに限ります

県では「新潟の感想」を募集しています。

新潟県の観光に対する感想・提言などを四百字以内にまとめて応募してください。こちらも応募者には抽選で記念テレホンカードが贈られます。

詳しくは役場の産業課にお聞きください。

近郷野球大会
三島町勢がんばる
当町野球連盟所属のアストロチーム（加瀬建吉監督）は去る八月二十八日中之島町野球場で開かれた第五回近郷野球大会でみごと優勝しました。

白熱した熱戦が続く中アストロチームは、緒戦で強豪中の島町の盟友クラブと対戦し、3対0の完封で勝ち、続く準決勝、決勝でもぞれぞれ完封を演じて初優勝を飾り、代表チームとして

このパンフレットは町の産業、物産を紹介し、町产品のイメージアップと販路拡大を目指すものです。

物産の紹介を希望される方は、九月二十五日までに役場の産業課にお申し込みください。

なお、掲載に際しては若干の協賛金をご負担いただ

ての重責を果たしました。
もう一つの代表、三島病院チームは決勝まであと一息でしたが三位と健闘し、来年は三島町が上位を独占することを予感させるよう

な素晴らしい一日でした。

ます。

また、その性質上、掲載

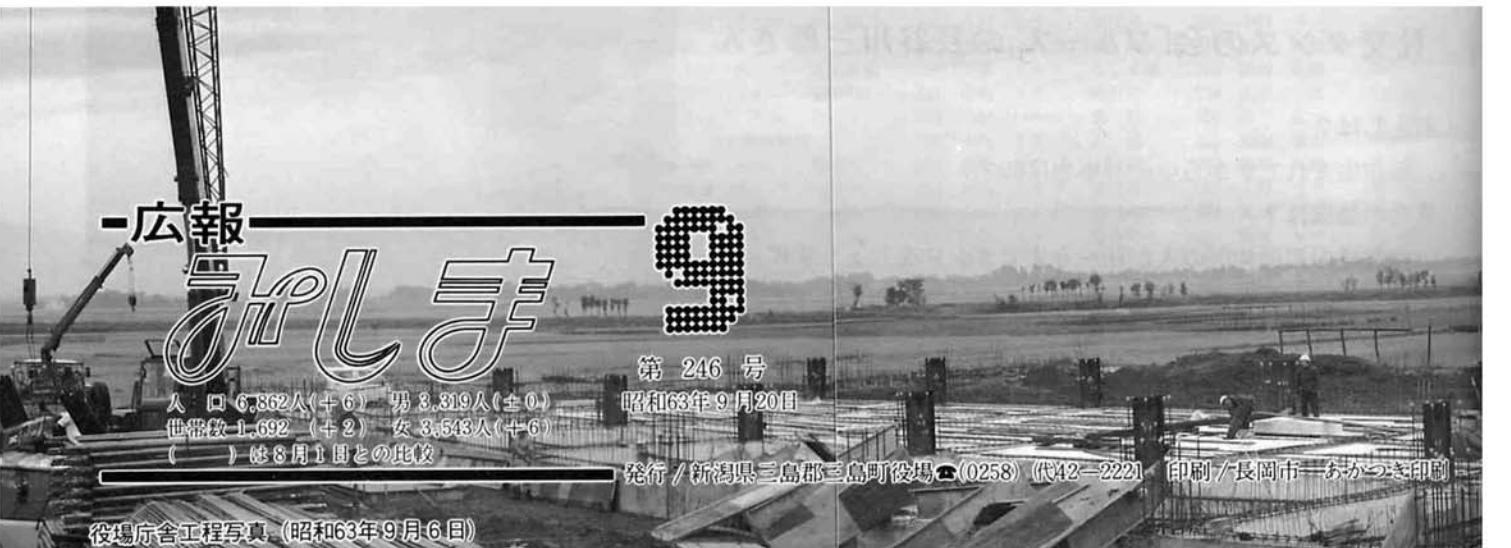
できないものもあります。

でご承知願います。



今月の納税

* 固定資産(都市計画)税第三期分
* 国民健康保険税 * ガス料金
* 国民年金保険税 * 水道料金



人口 6,862人(+6) 男 3,319人(±0)
世帯数 1,692 (+2) 女 3,543人(+6)
()は8月1日との比較

第 246 号

昭和63年9月20日

発行 / 新潟県三島郡三島町役場 (0258) 42-2221 | 印刷 / 長岡市 あかつき印刷

役場庁舎工程写真。(昭和63年9月6日)

火を前に捕へし鉗のはねてをり
きりぎりす捕らむ一途の子の眼
湿り来て家族に余るキヤベツ植う
雲の峰小木の城趾にかぶさり来
日盛りやぬれ髪キユツと赤リボン
レコードの針のうめりや晩夏光
炎天下塩を噴かせて鉄熔かす
エンジンの空しく響く青田刈
夏草や母校新築決まりたり
日盛りや避けて行く道回り道
尾竹花翠 安達南風 遠藤素木 木戸恵津 小林礼子 棚橋比呂志 逢澤枯骨 逢坂清一
大滝薫風 小林雪子 難波千代女 原峰子 丸山義應

八月十五日（金）、町体育館で昭和六十三年度の成人式が行われました。今年の成人式は九十四人が対象者で、当日は約八割に当たる七十七人が参加。会場の体育場は若さと熱気が溢れました。

94人が成人に



式の中で河内町長は「常に自己を磨き、高い理想を求めて社会に貢献してほしい」と激励の言葉を贈りました。これに応えて、新成人代表の小林富士男さんが「これからは成人として精神的に独立心を高め、自分の言動に責任を持って、一社会人としての自覚を深め行動して行きます」と誓いの言葉を述べました。

この後、新潟県白石楽生会の大矢良雄氏の「私の人生観」——人生勝負——と題した記念講演がありました。氏はこの講演の中で「人に嘆きをみせるな」「われ事において後悔せず」「世の中につくす喜びをもて」と豊かな経験を通して、困難に遭っても力強く生き抜くようにと語られました。

式終了後、新成人は久し振りに再会した友人と談笑しながら三々五々式場を後にしました。

松村亮子さん（3年） 中越大会砲丸投げで優勝

今になって振り返ると、貴重な体験をしたんだなあと思います。あの何とも言えない緊張感、友達がいなかつたらどうなつっていたら、大会では平凡な結果でしたが、自分なりに精一杯やったので後悔はしていましたが、練習の時に協力してください。



私達は「金賞受賞」を目指し、六月頃から大会曲の練習を始め、夏休みの間も、汗をふきふき「金賞取ろうね」と声をかけ合いながら毎日楽器を手にがんばってきました。

そして当日、金賞受賞の発表を聞いた時「今まで頑張ってきて良かった」と心の底から思いました。

（吹奏楽部部長 野島留美子さん記）

その後行われた県大会では、銀賞を受賞しました。

吹奏楽部

中越大会で金賞



上原慶太君（二年） 少年の主張大会へ

長岡地区少年の主張大会は八月二十六日、越路町体育館で行われ、上原君は堂々と「あいさつ運動」について発表しました。

運動を発展させ、全校生徒に対しても呼び掛けをおこなった時のことで、生徒玄関に立った時の緊張感や不安感、そしてあいさつが返ってきた時の感動などをまとめて発表しました。

発表の内容は、クラス内でおこなっていたあいさつ始めたものです。

三島まつりの意義もまた一層、内容の充実と相

心の窓

とりわけ夜店の設営会場、脇小グラウンドは大がかりな映画の撮影セットを思わせるもので、まさに町民の「ふれあい広場」と化していました。

三島まつりが地域の活性化とともに、ふるさとのまつりとして、郷土に根ざした豊かな人間育成の場に成長していくことを祈念してやみません。

「三島まつり」ばんざい。

冷夏とはいえ'88夏本番



「三島まつり」に寄せて

脇野町小学校長 相馬 良平

多彩な協賛行事を織り

こんだ「三島まつり」が

本年も賑々しく催されました。

毎年改善を加えながら

年一度の町民ふれあいの

場として取りくんでこら

れたご苦心に心から敬意

を表するものであります。

地方の時代といわ

れて久々しい中で、

最近「町づくり」

「地域おこし」等の

ことばが流行語とな

っています。

地域のことは地域

住民自らが築いてい

こうという動きがみ

られます。しかし、こうした発

想こそ発展を裏づける大

きな原動力であることは

まちがいありません。特

に高度経済成長期から安

定経済の転換期に向かっ

ている昨今、「物の豊かさ」から「心の豊かさ」を

求めていく時代です。

まつて町民総参加が期待されてくるであります。

ところが、まつり行事への参加者が限られたり、中

心部と周辺部の地理的条件から意識のくい違いが生じたりするのはどこの地域にもある問題点であります。

当町がこうした点を配慮しながらきめこまかい行事を企画していることに気がつきました。

野菜即売市などのセレモニー行事。加えてまた

つり広場における昔な

ど、各層、各機関のご

苦心がうかがわれまし

た。

10月9・10日は

第2回「さつまいも」掘りほうだい

(昨年は、約170名の方から参加いただき、おかげさまで大好評でした。)

●期 日：10月9日(日) 雨天の場合10日(祭日)

●参加費：大人 1人500円 (小学生以下無料です。)

●集合時間及び集合場所 (どちらか好きなコースでどうぞ)

①	ハイキングコース	集合時間：午後1時	集合場所：三島町体育館
②	現地集合コース	集合時間：午後2時30分	集合場所：七日市の畑

案内図



★アトラクション：子供宝さがし

★持参してほしいもの：軍手、掘る道具(移植ゴテ、棒など)、袋。(くわ等は御遠慮願います。)

★申込方法：電話により申し込み願います。(当日、体育館と現地でも受付はいたします。)

昼／三島町役場 産業課 (担当 河内) 42-2221 (内線33番)

夜／三島町農業後継者グループ会長 蓮花寺 山後尚人 42-3018

★その他：ハイキングコースの方は、収穫したいものは体育館まで運搬いたします。(希望者)

秋を歩こう！

いつ、どこで？ ★10月9日(日) ……雨天の場合は10日に順延します。

★日 程 午前9時 町体育館前集合、受付と競技説明
午前10時 出発
午後1時 表彰並びに閉会式



だれが？ ★小学生～一般まで、どなたでも大歓迎。

参加料は？ ★1チームで300円です。

申し込みは？ ★1チーム3人以上5人以内とします。小学生3年生以下の場合は、チーム内に必ず20才以上のおとなの方が入っていることとします。

★10月3日(月)までに町教育委員会まで申し込んで下さい。電話での申し込みも受け付けます。
(☎42-2756)

みしままちが おもしろい！

主催は、三島町農業後継者グループです。
ちっちゃなイベントですが、手作りです。

「ふれあいゼーションinみしま」

若い皆さんの参加を待っています。県内に住む海外青年も参加します。

Enjoyしながら深めよう！ ふれあいと国際交流！！

なかなかバラエティに富んでいる2日間！



イベント内容

9日 午後

- ・さつまいも掘りほうだい (若者が育てたおいしいサツマイモ)
- ・国際交流会 (新潟県在住の海外青年も参加。言葉はいらない心で交流)
- ・秋を楽しむ夕食会 (町特産品等の試食もあります。)
- ・音楽会 (みんなで歌おう、みんなで聞こう！)
- ・花火大会 (子供にかえって楽しもう)
- ・朝がくるまで語ろうよ！ (若さの交流、ボルテージアップ)

10日

- ・ウルトラクイズ (町の名所などを見学しながら、ばつゲーム、賞品用意)
- ・もちつき大会、アトラクション

参加申込について (申込み期限：9月30日まで)

○参加費について = 3,000円 (1泊2日、夕食・朝食・昼食つき、イベント参加費用含む)

○参加申込方法 = 電話にて申込み下さい。(50名となりしだい締め切らせていただきます。)

申込先▶昼間：三島町役場 教育委員会 担当(池田) ☎42-2756代

三島町役場 産業課 担当(河内) ☎42-2221代

夜間：三島町農業後継者グループ会長 山後尚人 ☎42-3018

○その他の他 = イベント内容や持参するものなど詳細については、参加申込みされた方に後日送付いたします。(宿泊場所は、三島町体育館です。)

※ 若い世代の交流を求めて企画しました。友達と一緒に参加していただければ幸いです。

- 第2回 三島町・町民ウォークラリー -

ウォークラリーって？

右に描いてあるような図を見ながら進みます。全コースで約2時間の予定です。もちろんゴール地点はひとつです。左の①と②を推理してみましょう。

①えーと、神社の階段を上がって左へ曲がるといいのかな。
②こんどは床やさんのところを右へ行くのかな。

3つのサービスがうれしいね！

その1 ウォークラリーに参加するとイモ掘り料金が安くなります。(500円が300円に)

その2 コースの途中で冷たいジュースをサービス。

その3 ゴールインするとおいしい豚汁がまっています。

